

2023

同友しずおか10

VOL.539

「入ってよかった」「続けてよかった」「誘ってよかった」
「企業も地域もよくなった！」



私の逸品

(有)三浦水産

獲れたての旨みと食感を
味わえる「極冷煮あわび」

～互いに支えあい、励ましあい、援けあう～

私たちは地域にあってよかったと言われる同友会であり続けます



静岡県中小企業家同友会



獲れたての旨みと食感を 味わえる「極冷煮あわび」

(有)三浦水産 (伊東支部)

取締役社長 三浦 大輔氏



三浦永林氏 (奥様) と三浦大輔氏

試行錯誤を繰り返して生まれた逸品

伊東魚市場の真正面に店舗を構える(有)三浦水産は1947年創業。伊東をはじめとして、時に合わせて全国から活きのいいあわび・さざえ・伊勢海老を仕入れ、全国の魚市場や飲食店、伊豆地域のホテルや旅館に卸売・販売しています。

今回紹介する逸品は、魚介のうまみをそのまま瞬間冷凍して閉じ込めたオリジナルブランド「極冷」シリーズの「極冷煮あわび」です。この「極冷」シリーズは、アルコール凍結という特殊な冷凍方法で凍結することで魚介類の細胞が壊れず、獲れたての旨みと食感をそのまま味わうことができるのが特長です。コロナ禍で行き場を失った活あわびをどうにかしなければと



「極冷」のあわび・伊勢海老など

いう思いから生まれたこの商品。当初は生冷凍しようと考えたものの、あわびは生のまま凍結すると身が固くなることがあるため悩んでいたそうです。素材の味を殺さずに柔らかく仕上げられるにはどうしたら良いか考え、試行錯誤を繰り返して現在の形になりました。

どんな料理にも合う味付けが特長

煮あわびというと醤油で炊いたものが一般的ですが、本品は薄い昆布出汁で炊いただけのシンプルな味付けにすることで、あわび本来の旨味を堪能することができそうです。また、味が固定されていないため、和・洋・中どの料理にも合うように作られています。

専門家の意見をいただくためプロの料理人のお客様へ提供したところ、「自分たちの作る味に近い」「柔らかさも抜群」「あわびの旨味を引き出している」などの高い評価をいただいたそうです。その後、岐阜県にあるおせちメーカーに商品サンプルを提供。通常はメーカーごとの



新鮮な魚介を仕入れる



今年5月にオープンした新工場

味付けに仕上げるためレシピ提供を受け委託生産しますが「極冷煮あわび」はそのまま採用されたそうです。初年度は5千個ほどの受注でしたが、現在は約10万個と受注数を伸ばしています。現在では煮あわび以外にも極冷蒸しさざえや極冷金目鯛、極冷クエなど多様なラインナップがあります。また、他にも飲食店や介護施設のレストランなどから注文を受けており好評を得ているといえます。

新工場の稼働がスタート

同社では、製造数が増えるにあたり加工施設の安全性や社員の労働時間オーバーを検討して、事業再構築補助金を利用した加工工場の新設にチャレンジ。2023年5月に完成し稼働し始めています。新工場のスタート

メンバーは8名を予定していたところ採用に苦戦し6名となりましたが、インドネシアから特定技能実習生を受け入れる予定だそうです。

また、より働きやすい職場環境を実現するために、一部曖昧だった就業規則を見直したという三浦氏、「会社と社員の『持ちつ持たれつ』という関係性の構築を目指している」といいます。今後は、地域の方々に向けた定期的な朝市などの企画や、より安全・安心な商品づくりと海外輸出を念頭に置いたISO22000(食品安全マネジメントシステム)の導入を目指していると話してくれました。

取材・記事：野村勝也氏
(株)野村商店・伊東支部

(有)三浦水産

〒414-0043 伊東市新井2-2-9

TEL：0557-36-8817

URL：http://marukinmiura.com

創業 1947年

設立 1985年

社員数 正社員7名、パート7名

入会年月 2013年7月

事業内容 水産物卸小売業(あわび・さざえ・伊勢海老専門店、鮮魚・冷凍水産加工品の卸小売)

会員訪問記

積み重ねてきた経験と知識を生かし

紙の新たな可能性を模索

静岡和洋紙(株)

代表取締役 森徹也氏(静岡支部)



森徹也氏

創業134年の歴史ある
和洋紙販売会社

1889年、渋沢栄一により国内初の木材パルプ工場が、現在の浜松市天竜区春野町に建設されました。そこで製造された洋紙を販売するために「吉森商店」として創業したのが現在の静岡和洋紙(株)です。工場で製造された洋紙を全線開通したばかりの東海道線で運んで販売する、静岡市で初めての洋紙販売会社だったといえます。創業134年、長い歴史の中で幾度もの困難があったといえます。1914年の安倍川大洪水では浸水して商品が流れ出し、第2次世界大戦ではB29の大空襲で事務所も自宅も全焼しました。そのため戦前の資料などはほとんど残されていないようです。多くの困難を乗り越えてきた静岡和洋紙(株)、現在5代目社長を務める森徹也氏を訪問しました。

長く積み重ねてきた経験と
知識で顧客の要望に応える

森氏は創業者の森理七氏から数えて5代目となります。1992年、95年に大手紙販売商社で経験



倉庫には歴史を感じる帳簿類が

を積んだ後、静岡和洋紙に入社。父森光弘社長のもと社員として働き、2013年45才の時に社長に就任しました。主力商品の洋紙の他、板紙、ダンボール、和紙、紙製品等も販売、封筒メーカーの(株)イムラの販売代理店もしています。顧客は印刷会社の他、官公庁や一般の会社にも直接販売しています。長く積み重ねてきた経験や知識、幅広い取引先を持ち、細かな顧客の悩みにも応えられることが強みです。

同友会には2020年に(有)ミヤタ印刷の宮田博文氏(静岡支部)の紹介で入会。当時、父光弘氏が病床に伏し、紙の需要も減少していく中、今後どのように経営していくべきなのか悩んでいる中で同友会との出会いでした。これまで経営の勉強とは無縁であったため、とても新鮮だったといえます。経営指針を創る会を受講し経営指針を作成した森氏、「自社の歴史も改めて見直すことができ、貴重な経験となった」と語ります。

紙の新しい可能性を求めて

近年のデジタル化で紙の役割は大きく変わりました。しかし、世

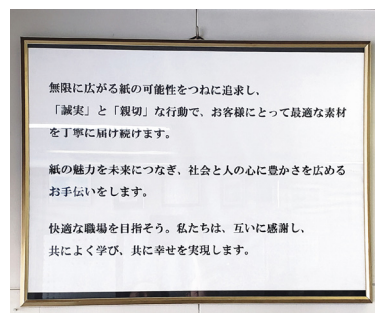


倉庫に積み上げられた紙類

の中の変化とともに新しい使われ方が出てきています。脱プラや環境問題への意識が今後ますます大きくなることが予想される中、環境に優しく人に優しい素材である紙の特性が注目されていくと森氏は考えています。

森氏は、「紙の良さを地域に広め、お客様と一緒に環境に良い商品を創り出し、市場に発信・提供していきたい。紙の新しい可能性用途を広げる仕事をしていきたい」と今後の展望を語りました。

取材・記事：藤本浩氏
プリントバリエーション(株)・静岡支部



経営理念

静岡和洋紙(株)

〒420-0065

静岡市葵区新通2-2-5

TEL: 054-254-7421

創業 1889年 創立 1963年

社員数 9名

入会年月 2020年8月

事業内容 紙卸売業(洋紙・和紙・板紙・特殊紙・封筒・紙製品の販売並びに加工)

会員訪問記

『人が集う魅力ある会社』を目指して

(株)クボバン
代表取締役 久保佳通氏 (榛南支部)



久保 佳通氏

ものづくりに携わる若者を育てる

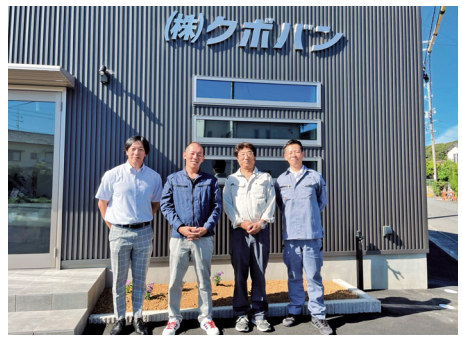
牧之原市で建築板金工事業を営んでいる久保佳通氏(株)クボバン・代表取締役。同社は2006年に久保氏が一人親方として創業し、2012年に法人化しました。屋根・外壁・金物・防水工事、太陽光パネル、リフォーム工事など多種多様な工事を一手に行っている会社です。地域貢献として若年技能者人材育成支援等事業(ものづくりマイスター制度)を活用し「ものづくりマイスター」認定を取得。コロナ以前には年間20前

後の小中学校・学童保育所へものづくりの指導にあたっていました

また、協力事業主の登録をして自立や社会復帰を目指している若者の雇用にもあたり社会貢献に力を入れています。そんな人柄も良い久保氏に、同友会の入会前後の気持ちの変化と今後の取り組みについて、9月1日の新社屋の完成に伴い会社訪問し、お話を伺ってきました。

16歳で板金業界へ

久保氏は16歳で板金業に就職。多くの親方に着く中で「自分のや



取材陣と久保氏

経営指針作成が、自社が変わる一歩に

その後、板金組合でお世話になっている知人の高橋章仁氏(株)高橋工業・榛南支部)の紹介で同友会に入会。入会後は、日々驚き

り方でもやってみてみたい、勝負したい」と考えるようになり、24歳の頃には板金業で独立したいと夢を抱くようになりました。そして2006年、31歳で夢が実現。独立して1年目はがむしゃらに休むことを忘れて働いていました。しかし、2年目にリーマンショックの影響により、業界全体が閑散とする状況に直面します。当然駆け出しの久保氏には仕事もなく、厳しい中なんとか乗り越えてきたといえます。

独立した当初、職人気質だった久保氏は、自分の仕事を見て覚えるという考えで勝手に社員はついてくると考えていました。しかし、どんどん社員が入れ替わる時期が続き「今では後悔している」と話しました。

の連続だったと当時の話をしてくれました。そこでは若い経営者が自身の考えを積極的に発信し、活発に異業種との交流が行われていました。入会が遅くなったことを残念に思い、自身の会社を見つめなおすことを決意。入会1年目に経営指針を創る会に参加しました。「創る会では会社のこと、自分のことを振り返ることができ、本当にかげがえのない時間を過ごし、貴重な経験になった」と久保氏。1番大きく変化したことは社員との関わり合いでした。経営指針を作成後、初めて自身の考え、経営理念、経営方針、10年ビジョンなどの想いを社員に話しました。すると社員からの反応があり、どのような思いを持っているか知ることができたといえます。

社員を育てるために
新社屋を建てたきっかけは同友会と出会い、10年ビジョンを作ったことでした。以前は自宅兼事務所という環境でしたが、社員の労働環境改善と地域の関わり合い。恩返しのため新社屋建設を決意。「資金の問題は大変だった」といながらも、「いつまでも自身がプレーヤーでいるのではなく、社員を育てていきたい」と自身の心境の変化を話してくれました。また、「社員一人一人もお客様との繋がりができ、仕事への熱意も感じられるようになった」と笑顔で話してくれました。

今後の展望については「理念にもある『人が集う魅力ある会社』を目指し、同友会活動を通じてたくさん仲間と関わり、地域に恩返しを続けていきたい」と強く



細やかな技術力を活かした板金加工

(株)クボバン
〒421-0512 牧之原市大江598-3
TEL : 0548-52-5109
URL : http://www.kubo-ban.com/
設立 2016年9月
社員数 3名
入会年月 2021年3月
事業内容 屋根・板金工事

- 取材・記事：種茂学氏 (大豊(株)・榛南支部)
取材：高橋章仁氏 (株)高橋工業・榛南支部)
中村功尚氏 (NK設備(株)・榛南支部)
中村秀和氏 (中村醤油(株)・榛南支部)

静岡同友会 静岡県事業承継 ネットワークに登録

静岡県中小企業家同友会（以下、静岡同友会）は、8月度の県理事会にて「静岡県事業承継ネットワーク」への静岡同友会の登録を確認しました。本ネットワークは、県内の商工会議所、商工会、金融機関、公的・支援機関、士業団体、県市町行政、専門家等が連携して、静岡県内の中小企業（個人事業主を含む）の事業承継にむけた支援を行うための組織です。過日8月28日（月）に開催した静岡県経済産業部との意見交換会にて、当会政策要望の中でも事業承継（※）について触れ意見交換しました。政策要望を踏まえ、静岡県経営支援課より本ネットワークへの静岡同友会の登録についてお声掛けを頂きました。

今後、会員皆様にとつて、「事業承継」は一層身近なテーマになると思われます。このネットワークから得られた有益な情報は会員の皆様に配信していきます。詳細は「静岡県事業承継ネットワーク」にてネット検索ください。

※参考：当会2023年6月調査「政策要望・提言に関する調査アンケート（有効回答212件）」によると、事業承継について「考えているが具体的に進んでいない」「考えていない」と回答した企業は75.4%（経営者が若くまだ承継時期ではない方の回答も含む）。事業承継の課題として「後継者がいない、育成ができていない」「自社や業界に対する将来的不安」「株式や借入金の問題」「相談できる人がない」等が挙げられた。

第51回青年経営者全国交流会in広島 主体者であれ、学びは広島にあなたがやらねば誰がやる、人間が人間らしく豊かに暮らせる社会をめざして

9月14日（木）～9月15日（金）に第51回青年経営者全国交流会in広島（以下、青全交）が過去最大規模の2500名の参加者をむかえ開催されました。静岡からは24名が参加しました。

1日目は「青年部活動と企業経営は不離一体」「経営者の自己変革」「変革と挑戦」などをテーマに20分科会で学びを深めました。

2日目は広島同友会相談役の川野登美子氏の特別報告で平和と命の尊さについて学び、記念講演では(株)八天堂代表取締役の森光孝雅氏から危機的状況からの業態転換、人間力向上に繋がる社員教育や経営理念の実践についてお話しいただき、熱く多くの学びに溢れた2日間が幕を閉じました。静岡同友会からの参加者2名より感想をいただきましたので紹介します！

参加者感想



勝保 智史氏

プロジェクト理事担当として何かヒントを得ようと参加した青全交。入会して13年が経ちますが、自身初の全国大会ということでもドキドキワクワクの想いで参加しました。平和を願う広島の地での開催は経営者にとって、命あつての経営だということを感じさせ、雰囲気の中でスタートしました。私が参加した第16分科会では「超縮小市場の中で挑んだ世界線」のテーマのもと、山吉隼人氏（(株)山吉／福島同友会）が報告。バズテーマの「経営者の覚悟とは？」を自分なりに解釈し明文化し参加者の前でバズ発表し、自分の想いを伝える貴重な経験をしました。

全体会では広島同友会元代表理事の川野氏による「ヒロシマからのメッセージ」と題して幼少期に経験した同級生の被爆死から得た平和に対する思い、戦争や災害が起きた際に人としてどのような行動が起こせるかの問いに人間力を磨くことの重要性を感じました。その後の記念講演では森光氏（(株)八天堂）による「人生、今日がはじまり」と題して、逆境こそチャンスであるということ。常に謙虚な姿勢で経営に挑む事が新たなビジネス創造する原動力になりうるということを学びました。戦争、震災、債務超過それぞれ経営者の逆境を打破した原動力は、心の底から身震いするような想いであり、その想いが行動の原点であることを感じた2日間でした。

勝保 智史氏
（株）フィットコーポレーション／プロジェクト担当理事・御殿場支部



津賀 由布子氏

八島哲也氏（(株)ワイ・エス・エム／埼玉同友会）が報告した第2分科会に参加しました。もともと2019

年の青全交で同じグループになったことがきっかけでSNSをフォローし合い、八島さんの海外での活躍を遠目で感じて華やかだなと感じていたのです。しかし、報告から見えた彼は、とてつもない苦労を背負い、それでも人を信じ、人のために動き続け、家族や友人、社員から信頼という大きな力をもらい今に至っている、人としての優しさに溢れた姿でした。

2日目は基調講演の森光氏（(株)八天堂）も経営が傾く中で、自分を心から支えようとしてくれていた家族の想いに気づき、自身の夢（利己）を志（利他）へと変えてきたとお話されていて、支え合う大きな愛情が心を動かし人を動かしていくことを学びました。私も、仕事を通じて社会に貢献していくという使命、存在意義をみつめなおし社員のみならず貢献する喜びを分かち合えるような会社づくりをしていきたいです。

津賀 由布子氏
（有）サンティオス／プロジェクト担当理事・沼津支部

第20期経営指針を創る会 経営理念発表会

想いをこめた経営理念を発表

9月2日(土) 大手町会館(沼津市)
9月3日(日) プラサヴェルデ(沼津市)

当日、想いを込めた理念を発表した受講生の感想を紹介します。

〔受講生感想〕

経営指針を創る会第5講までの気づきと学びをもとに自身と自社に向き合い、経営理念を発表しました。理念発表後の討論では、同期や修了生が理念に込めた想いが伝わりやすい言葉になっているか、自社の強みが何か、熱心に考えて頂きました。様々な人の意見に触れると、自分が見えている世界は数メートル先で、まだまだ視野が狭いと実感しました。1日目終了後に理念を再考しましたが、苦しくも有意義な時間でした。また、同期が意欲的に取り組んでいる姿を見ると刺激になり、大変、触発された時間でした。これらの作業は、一人で行っていたら甘えも出て、きっと完遂出来なかったと思います。

第20期経営指針を創る会第6講経営理念発表会を9月2日(土)・9月3日(日)に開催し、受講生14名、修了生と合わせて25名が参加しました。
6月に開講してから、自社の歴史や大切にしている想い、地域との関わり、自社の未来像や経営者としてのあり方と向きあってきました。経営指針を創る会のカリキュラムの中間にあたる経営理念発表会では、受講生が作成した経営理念を発表。その後、グループに分かれ受講生や修了生と本音で語り合いました。

理念が定まった時は、腑に落ちスッキリした感覚と、自分の中に揺るぎない芯ができ、一つ成長できたように思います。まだ理念が出来ただけで、今後、自社内での共有、浸透、実行する等の課題はたくさんありますが、乗り越えられる自信がついてきました。ここまでに至った過程を忘れず大切に、ゴールなきゴールを楽しんでいきたいと思えます。

高木一旭氏(南清水機工サービス・静岡支部)

語り合って知り合おう

東・中・西部で障がい者問題委員会の意見交換会を開催

9月22日(金) 藤枝市文化センター



西鉢亮貴氏

(県障がい者問題委員長・榎富士山ドリームビルレジ)

県障がい者問題委員会は毎年県内各地で関係機関との意見交換を行っています。今年は4年ぶりにリアル開催。中部・東部に続き、9月は県の委員が多くかわる藤枝市で西部地区の意見交換会を開催しました。委員長として、特別支援学校の進路担当教諭をはじめ、就業生活支援センターなど、障がい者雇用に関する各機関と企業とが直接話せる場を非常に楽しみにしていました。同友会会員の中には、就労支援の事業所だけでなく、新規事業としてグループホームを開所した企業もあり、障がい者と関わる場面は近年増えてきています。バズセッションでは、障がい者雇用に関する課題について話しましたが、様々な観点から多岐にわたる話題が出て、バズの時間では足りず懇親会でさらに熱く皆で話し合いました。同友会では本音で語り合う会ですが、障がい者問題委員会はさらにその傾向が強いと感じます。語り合うことで互いを理解し、共感することで人を生かす経営の実践が深まるのがこの委員会です。来年はさらに西の地域でも開催したいので、ぜひ委員会へお気軽にご参加ください。

9月イベントロゼセミナー

「親方」から「経営者」へ

社員全員が輝く企業づくりをめざして

9月22日(金) 同友会会議室・ZOOM

オプザーバーや新会員にむけて同友会を知って頂く機会として、また仲間との交流の場として毎月開催しているイントロセミナー。9月は住宅や橋梁塗装、塗床工事、剥落防止工事などを行う久高洋司氏(株)高栄塗装・静岡支部)が報告しました。
20歳から塗装職人として働いていた久高氏は2001年、27歳の時に創業。当時は主に2次・3次下請の仕事を行っていました。社員が徐々に増えていく中で自身の考え方や社員の考え方が、そして会社としてあるべき姿にずれを感じるようになっていきました。そんな中、同友会を知り入会。同時に経営指針を創る会に参加しました。経営指針を作成し、自社に落とし込む中で苦難に直面するも、共感してくれる社員とともに粘り強く変革を進めてきました。2020年には初の新卒採用、仕事内容は元請け・1次下請けが7割を超える企業へと変わっていききました。最後に、今後5年間でさらに社員が働きやすい企業づくりをしていきたいと語りました。

グループ討論では雇用をテーマに自社の在り方を語りあう時間となりました。次回は10月27日(金)に開催します。お知らせの経営者・後継者の方とぜひご参加ください!



経営理念をつくり変わった経営者として在り方を報告する久高氏

経営者・後継者の方とぜひご参加ください!

10月・11月

DOYU CALENDAR

10月16日(月)～11月15日(水)

10月 16日(月)	全県経営フォーラム実行委員会 (17:00 ZOOM) 第20期経営指針を創る会第9講 (19:00 ペガサート)	25日(水)	県組織増強委員会 (17:30 同友会事務局・ZOOM) 第20期経営指針を創る会第10講 (19:00 ペガサート) 女性部幹事会 (10:30 ZOOM)
18日(水)	伊東例会 (19:00 ひぐらし会館&ZOOM) 沼津例会 (グループ長研修) (19:00 プラサヴェルデ&ZOOM) 志太例会 (18:30 静岡産業大学 藤枝キャンパス)	26日(木)	中遠例会 (19:00 ワークピア磐田)
19日(木)	富士例会 (19:00 ロゼシアター) 榛南例会 (19:00 牧之原市総合健康福祉センター・さざんか)	27日(金)	県理事会 (15:00 同友会事務局&ZOOM) イントロセミナー (19:00 同友会事務局&ZOOM)
19日(木)～ 20日(金)	第22回障害者問題全国交流会in愛知 (13:00 名古屋マリオットアソシアホテル・ ゲートタワービルカンファレンス)	30日(月)	県広報情報化委員会オープン勉強会 (18:00 同友会事務局&ZOOM)
23日(月)	県政策委員会 (18:00 ZOOM) 三島例会 (19:00 未定)	11月 2日(木)	正副代表理事会 (15:00 同友会事務局&ZOOM)
24日(火)	プロジェクト50 (10:00 同友会事務局) 県例会企画委員会 (18:30 ZOOM)	8日(水)	御殿場例会 (19:00 エピ・スクエア)
		15日(水)	全県経営フォーラム (13:00 プラサヴェルデ・ 沼津商工会議所)



《 あなたのスケジュールノートに
必要事項をご記入ください 》

新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1091名

氏名	社名・事業	所属支部	紹介者	氏名	社名・事業	所属支部	紹介者
よねやま ざとし 米山 智詞	(株)米山モーターズ 自動車整備、販売	御殿場	勝俣 智史	あおやぎ ひろし 青柳 宏	あおいそら(株) マクドナルドハンバーガーレストラン	志太	大畑 邦明
さくやま ちさ 作山 知佐	(株)シゲタコーポレーション タイル、石材工事施工、販売	沼津	津賀由布子	すぎうら としあき 杉浦 俊明	(株)北極物流 一般貨物自動車運送事業	志太	大石 八治
つちや りょう 土屋 亮	(株)スギナシステム IT技術者派遣、ソフトウェア開発、写 真・動画制作	沼津	長岡 善章	せお あきひろ 瀬尾 晃博	you me 縁 飲食業	志太	塚本 和成
おおむら たいが 大村 太雅	(株)ふじ・クック 婦人服小売	富士	大竹 政彦	やまもと りょうや 山本 亮弥	よもんた 住宅リフォーム、新築工事	志太	池原 智彦
かわく ぼよしみ 川久保好巳	(株)カワクポオート 自動車販売整備	富士	大竹 政彦	うえた しげき 植田 茂喜	植田木工所 建築建具製造	榛南	鈴木 徹
すずき しげとし 鈴木 滋敏	(株)鈴剛 古紙回収・選別・販売	富士	大竹 政彦	ごじょう なつみ 五條 夏未	ワークス(株) 内装全般 クロス、床、OAフロア、 窓周り施工 (カーテン等)	榛南	中村 功尚
てらした しんご 寺下 新吾	シンセイカン(株) 上下水道から給排水設備など設備業	富士	大竹 政彦	ななみ やすひろ 名波 康弘	(株)N.E.W 一般電気工事、住宅、工場、店舗新 築改修	榛南	坂下 俊介
いしかわ ひろき 石川 廣樹	HIKKI'S STEAK キッチンカーによる移動販売	富士宮	磯辺 嘉将	ないとう たけひこ 内藤 武彦	(株)豊富製作所 専用機・省力機器・治具、設計製作	中遠	兼古東志浩
おおしま さとみ 大嶋 里美	大嶋自動車 自動車修理、車検、点検、販売、保険	富士宮	渡邊 卓	かとう ちえ 加藤 千恵	エンディングサポート想 終活、トータルライフのコンサル、ア ドバイス業務	浜松	長野 哲久
もちつき かずや 望月 和也	東洋医学すつきよく療院 双極全体	富士宮	渡邊 卓	まつもと けんご 松本 健吾	ネビュラ(株) 業務管理システムの開発	浜松	江間 省豪
かつみ 勝見さおり	(株)イナガキ 工作機械修理、工場設備見直し	静岡	山崎かおり				
こやま 小みず 小山 史益	(株)上田紙工機 段ボールの加工、工作機の製造及び メンテナンス、切削機械加工 (大物、 小物)、その他金属加工	静岡	山梨同友会会員				

※新会員の写真は e.doyu 「ユーザ名簿」 に掲載します。e.doyu からのご確認をお願い致します。